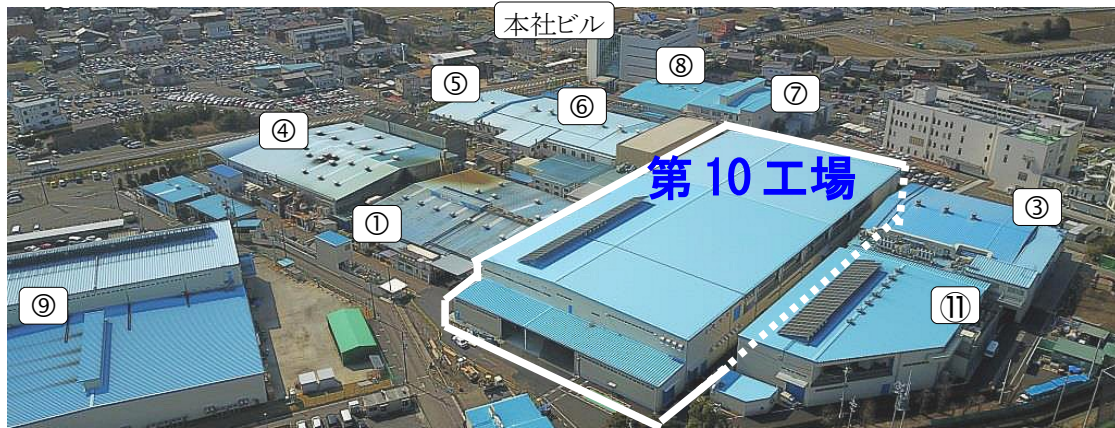


## 環境方針の見直し MS事業部の環境改善活動

MS事業部がISO14001適用範囲に加わり、6月度より環境方針を見直し、「地球の顔」(環境)を守る技術として『製造業へのソフトウェア利用開発技術』を加えました。

MS事業部の事業活動は、G-Naviを始めとしたソフトウェア開発技術とSEサポートによるソフトウェア利用技術で、日々進化するお客様のものづくりを支えており、製造業の環境改善に広く大きく貢献しています。

## 工夫しました 第10工場 第3期工事が終わり完成

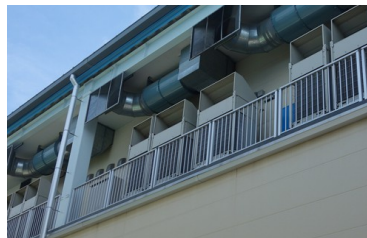


### 【敷地の有効利用】

エアコン室外機の設置に工夫がされています。これにより、作業エリア・駐車スペースの確保をしています。



室外機を上置き、その下は駐車スペース。



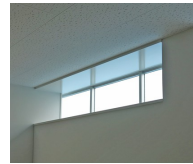
バルコニーを作り、室外機を設置。

### 【床の塗装】

長寿命の厚膜エポキシ塗料により、第1期完成から4年ほどになりますが、まだ再塗装の必要がありません(従来は、シーズン1回/休日)。ペンキの削減ばかりか、休日に休めますし、安全靴もペンキで汚れず、ペンキの臭いを嗅がなくてよく環境に優しいです。



### 回覧確認欄

### 【積極的に採光】

事務所も階段も自然光を取り入れて、明るい！



### 【並列方式でリスク軽減】

直列方式回線では、1か所でも不通になると、全域で不通となる。そこで、並列方式にした。



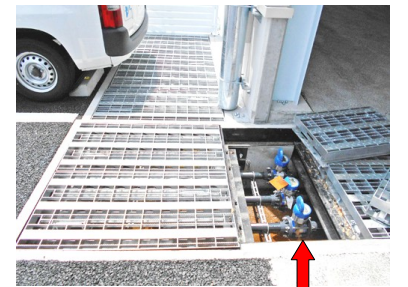
### 【OAフロア】

従来のプラスチック製でなく、モルタル式OAフロアで施工し、歩いた時のきしみ音低減。

### 【100㎡槽(廃水受入貯留槽)】

第10工場3期工事に併せ更新した新100㎡槽の特長、工夫を紹介します。

- ① 5系統の受入ライン毎に電磁式流量メーターを取付け、各々の受入量が判るようにしました。
  - ・ 廃水の特性が把握でき、処理条件の適切化が図れ、安定した排水水質確保へ繋がります。
  - ・ 受入量の変動解析から、漏水等のラインの異常発見や中継升ポンプフロートSWの点検に繋がります。
- ② 槽は地下埋設方式とし、上部を消防用空地の確保及び駐車場に使用して、スペースの有効利用を図りました。又、槽の周りの配管は見える化を行い、メンテナンス性を向上しました。



流量メーター

### 【第1期工事での工夫 第160号で紹介 (2015/8/27発行)】

- ・ 工場と事務所の照明はLED  
LEDはパッと点く。(水銀灯だと数分かかる)  
油分・汚れが付きにくいガラス製ライトカバーをメーカーと共同開発。
- ・ 上水道と工業用水道をポリエチレン配管とし、軽量化し躯体への負荷を低減させ、錆びもなく地震の揺れにも強くなった。
- ・ 第6工場と第10工場の間は、専用屋根付き無人車でシャトル搬送する。
- ・ 災害時停電に備え、2段の明り取り窓を設置した。
- ・ 固定式泡消火設備を設置 消防法の危険物施設の一般取扱所であり、天井から泡消火できる。非常用電源と連動し、停電時も消火可能である。